

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月19日(18:30 ~ 20:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人	0人	1人	12人

前回の改善計画	引き継ぎ誰が見ても分かる内容で申し送りノート、iPadの活用で情報共有が行えるようにする。 事前の情報共有により疑問点を解消し、医療、ご家族様との連携の確認。 利用者様の生活するニーズにお応えできるように支援していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	引き継ぎ、iPadの活用で情報共有できているが、職員同士のコミュニケーションの足りなさを感じる。 ご家族様との関わりは良くなり、生活ニーズにお応えする情報元になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	5	0	2	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	3	0	2	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	2	1	2	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様、その家族が不安にならない様に、事前に情報共有し、必要とされている支援が出来ている。 ・基本情報を理解し、iPadの申し送り等を活用し、サービス提供に努める事ができている。 ・職員同士での話し合い、どのようなケアが適切か相談、支援できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報の共有がノートやiPadが主な為に全員が認知していない場合がある。 ・入所後に転倒する事が多いと感じるので、事前に対策できる点があると感じた。 ・ミーティングが少なく何も共有出来てない点が多々あった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き継ぎ情報の共有ができるようにしていく。 現在、できている事の維持、質の低下を防ぐ。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 3 月 19 日 (18:30 ~20:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	5 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画	利用者様の生活の中で、声掛けなど関り信頼関係を築き、業務優先にならないよう意識していく。 目標としてのニーズお応えする努力。日々の小さな満足度に繋がるニーズに応えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務優先にならないよう努めているが、優先的になっていると感じることもある。 目標、ニーズの明確さが不足している為、日々の満足度のみになることが多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	1	6	3	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	4	3	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	2	3	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	2	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 都度、利用者様との関わりをもち、声掛け等を行いニーズを把握し、ケアを行うことができている。 本人の目標や、数か月後の状態を考えて話し合い対応ができている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できて いないことと、その理由を記入すること 業務優先になりがちな為に、利用者とのコミュニケーションが不足している。 本人の目標が何かを知らない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様の目標、ニーズを明確にし、共有する。お応えする努力をしていく。 日々の満足度を振り返る時間、カンファレンスを個別に行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 3月 19日 (18:30~20:20)
3. 日常生活の支援	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	2人	1人	12人

前回の改善計画	引き継ぎ、利用者を知る努力をし、情報収集と職員間での情報の共有をしていく。 働き方、時間の使い方を考え利用者様に寄り添うケア、心に余裕をもった対策をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前に比べて情報の共有はとても良くなった。 寄り添うケアを心掛けているのが伺えるが、心の余裕が持てていないと感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5	2	3	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	4	0	1	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	4	2	2	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	1	1	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	4	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
各職員がアンテナを張って、利用者様と接することで、情報収集して共有することができている。 本人の声に耳を傾け、言っていた事を他の職員に伝えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
どうしても心の余裕がなかなか持てない (多忙で) 本人に寄り添う時間を作る雰囲気がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
心の余裕をもてるよう、働き方、時間の使い方を考えていく。 寄り添うケアに対する心掛けは意識していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 3月19日 (18:30~20:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	2人	1人	12人

前回の改善計画	地域資源についての理解を深める努力をする。 地域資源の活用がどうしてもできるか、話し合う場を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修を含め、話し合う、理解を深める場の提供ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	5	4	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	3	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	2	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	5	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
コミュニケーションの中で利用者様の生活スタイルを聞くことは、全員とは言えないが出来ていると思う。 利用者様や家族様とコミュニケーションを取り、サービス提供も通じて利用者様の状態把握に努める事が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源の活用については機会がない為現状出来てない。 民生委員や地域の資源等についてはほとんど把握出来てないと思う。 地域資源について把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き継ぎ、地域資源について話し合う場を作っていく。 地域資源についての理解を、研修など利用して行っていく。	

事一④

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 3 月 19 日 (18:30 ~20:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	4 人	1 人	2 人	12 人

前回の改善計画	引き継ぎご利用者様に柔軟な対応を心掛けていく。 勤務内での活動で、運営推進会議に参加する機会をもてるようにする。 業務ではなく利用者様中心の対応を心掛けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	細かな引き継ぎにより、柔軟な対応ができている。推進会議の参加機会は少しずつ増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	1	5	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	4	3	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	45	1	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	5	0	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様の日々の状態に目を配り、変化があった場合に、状態に応じた支援を行うことが出来ている。 日々の変化等の情報の共有はある程度出来ていると思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源を活用する努力ができていない。 運営推進会議に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
運営推進会議への職員の積極的参加の打診。(勤務内での活動) ご利用者様に対する柔軟な対応を考える。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 3月19日 (18:30~20:00)
6. 連携・協働	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	7人	2人	12人

前回の改善計画
出来ることを検討しながら地域との協力、関係作りを怠らず事業所の活性化を図る。 地域交流の機会を行事計画に検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果
何度か検討、打診したが日程が合わず、調整できなかった。 取り組む姿勢は出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	3	8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	2	8	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	1	8	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	2	8	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
運営推進会議に参加できた。 施設内で季節等のイベントを企画し開催している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域団体の活動やイベントができていない。 地域と関わる機会がない。 関わりを持つ時間、余裕がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
出来ること(行事等)に関係作りができないか検討していく。 取り組む姿勢を怠らず、事業所の活性化を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 3 月 19 日 (18:30 ~20:00)
7. 運営	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	4 人	2 人	2 人	12 人

前回の改善計画	ご家族様や利用者様から頂いた意見は全員が把握し、改善点は速やかに対応していく。 地域からの意見が開ける場をもてるよう、職員で話し合う場を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご意見に対して全職員で把握することができても、話し合う場、時間を作れなかった。 そういう場がきちんと作れたら、より良く対応できる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	2	5	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	0	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	1	4	5	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	1	8	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様のご家族様から頂いた言葉を、申し送りノートで全職員が共有できるようにしている。 利用者様、家族様から要望や意見等があった場合は、随時ミーティング等を通じて対応することができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の方々と関わる事が現状できていない。 職員として意見を言ったとしても反映されていないと感じるので言わなくなる。 地域に認識されてないと感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご家族様、地域共に、全職員に共有できるよう職員会議の議題として報告していく。 職員が地域とご家族様との関わりの必要性を感じる研修の検討。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 3 月 19 日 (18:30 ~ 20:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	3 人	2 人	2 人	12 人

前回の改善計画	外部の研修等に参加した情報は、他の職員も施設内で学べるよう工夫する。 引き継ぎヒヤリハットの活用、再発防止に努める。 施設内研修の継続と充実。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修、報告書以外に、学べる体制ができなかった。 ヒヤリハットの定着はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	3	2	5	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	2	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	4	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	2	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ヒヤリハットの活用、実践者研修の参加。 スキルアップ等の研修にこれまで積極的に参加してきた実績があり、スキル向上に務めてきた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ヒヤリハットの再発防止、同じミスを繰り返す。 資格取得の研修には参加していません。 地域連絡会に参加していません。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
施設内での研修に意欲が出るよう、外部研修に参加できるよう働きかけていく。 施設内研修についてのあり方を見直し周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 3 月 19 日 (18:30 ~20 :00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	10 人	1 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画	尊厳や自尊心に配慮し、拘束、虐待は行わない。 言葉遣いや、介護時、職員同士意見が言えるような職場作りをしていく。 個人情報に注意を払い、外部に漏れないような管理を徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待防止委員会、職員同士のコミュニケーションにより、報告はない。 職員の環境作り、勤務体制によるが、コミュニケーション不足。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11		1	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	9	3	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	3	0	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	4	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
拘束、虐待は行われていない。 尊厳や自尊心には配慮出来たと思う。 利用者様や職員の個人情報がしっかり守られている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者様に話が理解してもらえない時、態度が優しく出来ない事がある。 プライバシーの配慮、個人的には意識しているつもりですが、全体をみてできているのか不安がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ミーティングを密に行う。小さな事もミーティングで報告、発言しコミュニケーションをとる。 継続して、虐待防止について研修していく。	

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	2		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	2		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	1		1

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	2		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	2		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	2		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・利用者様一人一人にとって居心地の良い施設、安心した生活を送れる場所となるよう環境整備する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	2		
1	職員はあいさつできていますか？	2		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	1		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・感染予防に努め、地域と関わりを増やし、利用者様、職員共に、地域資源の理解を深めていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・感染対策をした上で、地域交流の機会を作り、事業所を活動の場となるように取り組む。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・運営推進会議の開催は定期的に行い、ご家族様や地域住民の意見を聞き、事業所運営に活用していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		2	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・防災に対しての研修や学習は、事業所内、又は個人的にも理解し、スムーズに行動できるよう職員の意識を高めるよう努める。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃	法人・事業所の 特徴	調理師免許保持者、又は料理の得意な職員による利用者様への料理提供。 重度の方でも対応可能なスロースタップ浴槽での入浴を提供。 介護職員による、利用者様、家族様に対する丁寧な対応。 独自の社内研修を実施し、職員の資質向上を図る取り組みをしている。
事業所名	小規模多機能つどいの郷 八重桜	管理者	三河 秀治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	1人	1人	人	12人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価 の確認	個々に出来ることから、全員が出来る事に、全体でチームとして対応していくよう努める。	個々に出来ることについてを考 え職員会議を行った。一人一人の 対応で、チームとしての対応がで きるよう努めた。		全体での相談、連絡、連携を取り 基本に戻り、チームケアに取り組 むよう努める。
B. 事業所の しつらえ・環境	利用者様一人一人にとって居心地の 良い施設、安心した生活を送れる 場所となるよう環境整備する。	施設内での行事の実施。 生活リズムを整えつつ、感染予防、 対策を適宜実施する事ができた。		感染対策は継続して行い、安心した 生活を送れるよう努める。
C. 事業所と地域の かかわり	感染予防に努め、地域と関わりを増やし、 利用者様、職員共に、地域資源の 理解を深めていく。	町内会の古紙回収に定期的に参加し ている。コロナウイルスの影響もあり、 イベントは少なく、参加の機会が 持てなかった。		感染予防に努め、職員の地域資源に 対する理解を深めていく。
D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み	感染対策をした上で、地域交流の 機会を作り、事業所を活動の場と なるように取り組む。	地域との関りが少ない分、ご家族 様との関係作りをたいせつにした。		地域との交流が少なかった分、 ご家族様との関わりを今以上に 大切にする。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	運営推進会議の開催は定期的に行 い、ご家族様や地域住民の意見を聞 き、事業所運営に活用していく。	ご家族様に運営推進会議に参加 して頂けた。包括様、職員を中心 に行っている。		運営推進会議は定期的に行い、ご 家族様、地域の方々ご意見を頂き 事業所運営に活用していく。

F. 事業所の 防災・災害対策	防災に関する研修や学習は、事業所内、個人的にも理解し、スムーズに行動できるよう職員の意識を高めるよう努める。	防災訓練の継続。 BCP の研修、訓練に取り組んでいく。		防災に対して、職員の意識を高めるよう、研修、学習、訓練を怠らない。
--------------------	--	---------------------------------	--	-----------------------------------